

おごせ教育 Pick up

越生小学校

越生町教育委員会生涯学習課にご協力いただき、11月7日(月)、9日(水)に3年生が町めぐりをしました。越生町の自然や史跡、神山柚子園さんをめぐり、越生町について深く学びました。充実した1日になりました。



梅園小学校

11月30日(水)は、5年生が間伐体験を行いました。越生中学校付近の山に入り、埼玉森林サポータークラブ・川越農林振興センター・越生町産業観光課の方の指導を受けながら、間伐を行いました。実際に木を切ったり、枝打ちをしたり体験を通して、健全な森林をつくることを学びました。



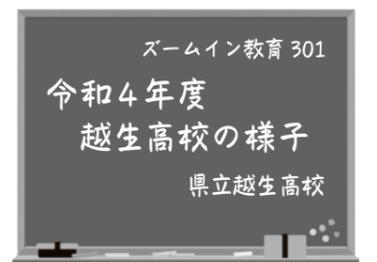
越生中学校

11月12日(土)に、3年ぶりに光耀祭を行いました。今年は、「ふるさと教育の発表」と「武蔵越生高校和太鼓部の招待演奏」の2部構成とし、新しい形式で行いました。町を元気にするためのアイデア発表と迫力ある和太鼓の演奏で実りある1日となりました。



おごせっ子広場

町内の小中学校や町の行事等に参加する子供たちを写真で紹介するコーナーです。



美術科が有名です。今年の高校美術展では今年も多く生徒が賞をいただきました。文化部の甲子園と言われる全国高等学校総合文化祭が、来年鹿児島で行われますが、本校からは2作品が埼玉県代表として選出されました。

今年も、観光協会との連携など、地元越生町との共同作業を実施しております。引き続き応援お願いいたします。



▲全国大会選出作品(絵画)「Future design」榊原幸美さん



▲全国大会選出作品(彫刻)「おやすみ」工藤彩音さん

お陰様で、今年度は例年に近い形で学校行事を実施することができました。

創立50周年記念式典を11月17日(木)、本校体育館で実施しました。越生町からのご来賓を迎え、ご挨拶いただいた第1部。第2部は落語家の林家けい木様の講演及び落語でした。初めて落語を聞く生徒もいる中、大きな笑い声が体育館中に響き渡りました。

2年ぶりの修学旅行は、広島です。原爆ドームを中心に平和学習を実施。2日目は宮島。3日目は広島市内散策で充実した3日間を過ごしました。

さて、越生高校と言えば

越生浪漫

No.167

卯年の越生

明治以降の越生の主な出来事を拾ってみました。

明治12己卯(1879) 4月 入間郡が発足し、和田村が西和田村(大字西和田)に改称。

明治24辛卯(1891) 4月 大字古池の正福寺に避病院を設置。

明治36癸卯(1903) 5月 川越警察署越生分署新庁舎落成。

大正4乙卯(1915) 12月 武蔵絹織物同業組合越生支部と毛呂支部が大字越生の越生神社に「武蔵生絹碑」を建立。

昭和2丁卯(1927) 2月 越生尋常高等小学校校庭で御大葬遷葬式を行う。

昭和14己卯(1939) 9月 東京市長が越生町長・梅園村長に土地立入許可

申請を通達(東京市上水道貯水池計画による両地区測量のため)。

昭和26辛卯(1951) 3月 県立黒山自然公園に指定/10月 越生町警察署が住民投票をもって廃止。

昭和38癸卯(1963) 3月 『法恩寺年譜』が町指定文化財に指定/6月 越生小学校講堂兼体操場完成/この年、「新越生小唄 越生音頭」発表。

昭和50乙卯(1975) 1月 埼玉厚生年金休暇センター(大字古池)建設決定/8月 合併二十周年記念碑完成/9月 越生駅、跨線橋工事開始/10月 越生中学校跡地に越生小学校防音校舎の建築決定。第12回国勢調査。越生町は人口10,734

昭和二十八年町村合併促進法が制定されてより町村合併の気運澎湃として起り当初埼玉県の方針は越生町毛呂山町梅園村川角村の二町二ヶ村を打つて一丸とする方向にあった。然しながら県の志向する処と現地の内情は必ずしも一致せず数回に渉る協議の末昭和三十年二月十一日旧越生町旧梅園村は合併を行い新に越生町として発足したのである。



「新越生小唄 越生音頭」のレコードジャケット

人(男5,371、女5,363)/この年、梅園神社の獅子舞が15年ぶりに復活。

昭和62丁卯(1987) 3月 県立越生高校定時制閉校/4月 「山吹の里歴史公園」(西和田)開園。長野県北佐久郡立科町に「越生・山の家」開設/7月 新潟県三島郡出雲崎町に「サンセット・ヴィラ・出雲崎(越生海の家)」開設/10月 運動公園野球場(大字上野東)開場/11月 防災行政無線工事着

建碑の辞
昭和二十八年町村合併促進法が制定されてより町村合併の気運澎湃として起り当初埼玉県の方針は越生町毛呂山町梅園村川角村の二町二ヶ村を打つて一丸とする方向にあった。然しながら県の志向する処と現地の内情は必ずしも一致せず数回に渉る協議の末昭和三十年二月十一日旧越生町旧梅園村は合併を行い新に越生町として発足したのである。

源流を黒山に発し石走る越辺の流れと季節により姿容を替る外秩父の連山はまさに吾等の母なる郷土である。



役場玄関横の「合併二十周年記念碑」

旧越生町議会議員二十二名旧梅園村議会議員十五名計三十七名を以て越生町議会を形成するに至った。後に任期満了となり互に町の発展を期して訣別したのであるが慕情息まずここに三十喜会を結成した。其後町の生長は刮目すべきものがあり今昔の感に堪えない。

ここに両町村合併二十周年に当り記念碑を建て想を新にし洋洋たる越生町の前途を祝福する次第である。

昭和五十年六月
佐藤 重吉 撰文
福田 明 書
篆額 幽水 書



缶入り梅ジュース「梅里観」